

教材・支援機器活用実践事例フォーマット

実践年度・タイトル		平成(29)年度 読み書きに困難な生徒の自尊感情を高める指導と工夫
授業について	教科名等	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数/数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作/美術 <input type="checkbox"/> 家庭/技術・家庭 <input type="checkbox"/> 体育/保健体育 <input type="checkbox"/> 道徳 <input checked="" type="checkbox"/> 外国語/外国語活動 <input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> 各教科等を合わせた指導 <input type="checkbox"/> その他の教科 <input type="checkbox"/> その他()
	単元・題材名	英単語教材(クイズ形式で学習内容を確認できるアプリと音声ダウンロードつき)
	授業の目標	最重要レベルの単語の意味を、単語を見て答えることができる。
	観点別学習状況の評価の観点	<input checked="" type="checkbox"/> 「知識・理解」 <input type="checkbox"/> 「技能」 <input type="checkbox"/> 「思考・判断・表現」 <input checked="" type="checkbox"/> 「関心・意欲・態度」 <input type="checkbox"/> その他()
学習集団と子供の実態	学校・学部・学年・人数	<input type="checkbox"/> 通常の学級 <input checked="" type="checkbox"/> 通級による指導 <input type="checkbox"/> 特別支援学級 <input type="checkbox"/> 特別支援学校 <input type="checkbox"/> 就学前 <input type="checkbox"/> 小学生 <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以降 <input type="checkbox"/> 特定されない (3)年 (1)人
	対象の障害	<input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱・身体虚弱 <input type="checkbox"/> 言語障害 <input type="checkbox"/> 自閉症 <input type="checkbox"/> 情緒障害 <input checked="" type="checkbox"/> LD(学習障害) <input type="checkbox"/> ADHD(注意欠陥/多動性障害) <input type="checkbox"/> その他
	子供の課題(特性・ニーズ)	<input type="checkbox"/> 見る <input type="checkbox"/> 聞く <input type="checkbox"/> 話す <input checked="" type="checkbox"/> 読む <input checked="" type="checkbox"/> 書く <input type="checkbox"/> 計算する <input type="checkbox"/> 推論する <input type="checkbox"/> 運動と姿勢 <input type="checkbox"/> 日常生活活動 <input type="checkbox"/> 不注意 <input type="checkbox"/> 多動性-衝動性 <input type="checkbox"/> 社会性・コミュニケーション <input type="checkbox"/> 覚える・理解する <input type="checkbox"/> その他 非常に書くことが遅く、英語では中学一年の時に、4線にアルファベットを書くことも難しかった。書く文字は形が整っておらず、聞いたことを文字にすることは非常に時間がかかった。ひらがなの「き」というような、一見簡単だと思われるひらがなでも、「き・き、き、き..」と文字にすることに時間がかかった。英語では、聞いた単語の意味は割に答えることができるが、文字を見て、意味を答えることができない。英語の単語が一文字違うことで、発音が変わってしまうことに、とても混乱する様子が見られた。
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称と画像	マルチメディアDAISY教材(自作教材) 使用機器:iPad 使用アプリ:イーリーダー(DAISY再生アプリ) 教材:英単語教材(クイズ形式で学習内容を確認できるアプリと音声ダウンロードつき)
	活用のねらい	Aコミュニケーション支援(<input type="checkbox"/> A1意思伝達支援 <input type="checkbox"/> A2遠隔コミュニケーション支援) B活動支援(<input type="checkbox"/> B1情報入手支援 <input type="checkbox"/> B2機器操作支援 <input type="checkbox"/> B3時間支援) C学習支援(<input checked="" type="checkbox"/> C1教科学習支援 <input type="checkbox"/> C2認知発達支援 <input type="checkbox"/> C3社会生活支援) 高校入試では必ず長文を読まなければならない。県内の入試問題は、長文を読まないことには、リスニング以外で点数を取ることは難しい。そのため、少しでも長文の内容を理解するためには単語を覚えることは必須である。そのため単語を見て意味が分かるように、イーリーダー(DAISY再生アプリ)、英単語教材のアプリを使って単語の練習を行った。「単語」を覚えることが困難な生徒が、少しでも「単語」を覚え自信を持ち、入試に望めるように指導を行った。 また、視覚的に音を理解するために、英語の音を片仮名に表し、英単語の上に表示した。(例 I(アイ)、to(トウー))
授業に授けられる支援	授業展開と画像	DAISY図書の活用に関して ・単語にルビを振り、音声を聞きながら発音する。 (並行して実施した支援等) ・ビジョントレーニング ・聞き取りトレーニング 
効果・評価	子供の様子や変容および授業の評価	1.読み全般に関して 毎日放課後、熱心に単語を練習していた。英単語教材のアプリの単語テストで学習内容を確認したが、満点を取ることが多くなった。 2.英語の読みに関して(単語・文章も含めて) 自分のミスを知り何回も確認し、発音できるようになった。 (thanとthen、onとone、someとcome等)